



桜が丘自治会夏祭り 藤代南中生が活躍！

8月22日（土）、桜が丘自治会夏祭りが開催され、
藤代南中学校の生徒たちが地域の一員として活躍しました。

1 生徒会主催のブース「ギョ！ギョ！ギョ！パニック!!」

生徒会が企画したのは、小学2年生までを対象としたゲームコーナー。
手作りの「ワニワニパクション」を用意し、子どもたちにゲームを楽しんでもらいました。
ゲームを終えた子どもたちには、手作りのバルーンアートをプレゼント。
さらに、ハート型のカードに自由にイラストやメッセージを書いてもらい、
それを模造紙に貼って、一枚の大きなメッセージ用紙をみんなで作り上げました。



2 吹奏楽部による演奏

夏祭りの会場では、藤代南中学校吹奏楽部による演奏も行われました。
地域の皆さんが見守る中、息の合った演奏を披露し、会場を大いに盛り上げました。



取手二中 校則に関する意見交換会 R8.8.28

～生徒・教職員・地域と一緒に考える、これからの学校づくり～



取手二中では、生徒が安心して学校生活を送り、自分らしく過ごすことのできる学校づくりに向けて、校則の見直しについて考える「校則に関する意見交換会」を開催しています。



今回の意見交換会には、校則検討チーム**9**人、教職員**12**人、CS委員**8**人が参加し、生徒が運営を行いました。
それぞれの立場や考えを出し合いながら、これからの校則について話し合いを進めました。

1 まずは、会議の趣旨とアンケート結果を共有

はじめに、会議の趣旨を確認し、事前に実施した生徒・保護者・教職員を対象とした校則に関するアンケート結果を共有しました。アンケートには、校則についての意見や見直しを求める声など、さまざまな意見が寄せられました。参加者は、これらの結果をもとに、現在の校則について改めて考えるところからスタートしました。

2 5つのテーマでグループ協議

アンケート結果を受け、次の5つのテーマについて、グループごとに意見を交換しました。

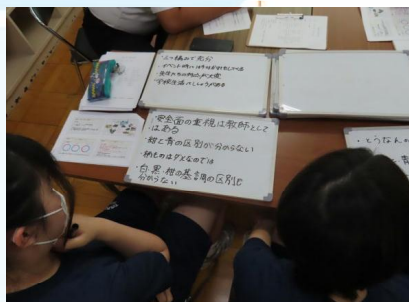
- ① 整髪料の使用許可について
- ② 髪の色指定について
- ③ 靴の色指定の廃止について
- ④ クールビズの許可について
- ⑤ ポロシャツの許可について



それぞれのテーマについて、参加者一人ひとりが自分の思いや考えをグループの中で表現します。
「なぜ、この校則があるのか」「学校生活にとって必要なルールなのか」「見直すとしたら、どのような形がよいのか」など、さまざまな視点から意見を出し合い、互いの考えを聞きながらグループとしての意見をまとめていきました。

その後、意見交換を重ね①と④については9月から条件付（ルールをまもれなければ元に戻す）で試行期間として取り組んでいます。試行期間がうまくいけば来年度から正式採用することです。

協議の様子



3 グループの意見を全体で共有

各グループで話し合った内容を、全体場で共有しました。生徒からの率直な意見だけでなく、教職員やCS委員からも、それぞれの経験や立場を生かした意見が出されました。
立場によって考え方が異なることを知り、「自分とは違う考えにも理由がある」ことを理解する機会となりました。

今回の意見交換会では、校則を単に「変える・変えない」と考えるのではなく、そのルールが何のためにあるのか、誰にとって必要なものなのかを考えることを大切にしました。

4 これからの学校づくりにつなげるために

最後に、CS委員長と校長先生から今回の意見交換会を振り返り、今後の校則検討や学校づくりにつなげていくためのお話があり、意見交換会を終えました。

今回出された生徒、教職員、地域の大人それぞれの意見を大切にしながら、今後の活動につなげていきます。

生徒の声を出発点に、学校と地域と一緒に考えて考える。
その積み重ねを、これからの取手二中の
よりよい学校生活と校則づくりにつなげていきます。

今回の意見交換会を通して、互いの考えを尊重し、よりよい学校づくりを目指していきます。

紙面デザイン、イラストに生成AIを利用